



文章講座へのお誘い

えがく 私が描く、これから 未来



自分の手で文章を書いてみませんか

講師：蜂須賀 裕子 さん（フリーランスライター）

《全3回 すべて火曜日》

講座時間：13：30～15：30

	日程	講座内容	宿題
1	10/13	書き方の基本、テーマについて	テーマを決めて書く (1500字位まで)
2	11/17	テーマにあった構成と文体とは	前回提出した作品の構成を 考えて推敲、校正
3	12/15	読者を意識して推敲する	前回提出した作品の文体、 言葉使いをチェック

参加される方は、自分で作品を書き、2回推敲、校正をします。

書いた原稿に、講師が感想、アドバイスを記して返却します。

完成した作品はエッセイ集『想いを見つめる、発信する'26』として発行します。

会場：立川市女性総合センター・アイム 5階 第2学習室

対象：女性

定員：18名 応募多数の場合は、抽選

申込：9/10（木）9：00から 男女平等推進課へ電話で TEL. 042-528-6801

保育：1歳～学齢前 若干名【10/2（金）までに要予約、申込順、無料】0歳児は同席可

< 講師プロフィール >

蜂須賀裕子（はちすか ひろこ）

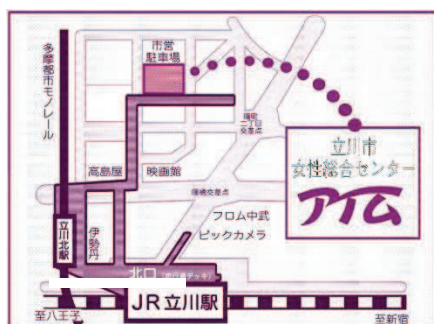
- ・東京・池袋生まれ、杉並育ち。
- ・編集者を経てフリーランスライターに。子ども・女性、農業・食、介護・健康などをテーマに人物インタビューを機軸としたルポを雑誌・新聞に発表。
- 「くろにか舎」として書籍の編集・出版も手がける。
- 現在、民謡、病、短歌の本を企画・編集中。
- ・著書に『農業で子どもの心を耕す』（子どもの未来社）、『車椅子インストラクターという仕事』（共著、はる書房）、『「終活」としての在宅医療』（かもがわ出版）、『脳を元気に保つ暮らし方』（大月書店）、『いまこそ「都市農」！』（はる書房、右上の写真は韓国版）など。
- ・趣味は、野菜と短歌をつくること。毎年、仕事場近くの体験農園（30 m²）で20種余の野菜をつくっている。
- ・コロナ禍に通信制大学の教育学部日本語教師コースを修了。地域の日本語教室でボランティアも行なう。



☆ チームいま好き



- ・書くことで表現したいという、女性たちが平成18年に立ち上げ今年20周年を迎えたグループ
- ・エッセイ集『いま好きエッセイ劇場X幕』まで発行
- ・平成19年からアイム市民企画活動事業として文章講座を企画し、エッセイ集『想いをみつめる、発信する』を作成
- ・受講生は講座修了後、メンバーとして加入することもできる



立川市女性総合センター アイム

〒190-0012

立川市曙町2-36-2

（立川駅北口より徒歩7分）

☎042-528-6801